丹波市市民憲章検討委員を募集します

高めよう。丹波市民としての誇り。

「丹波市市民憲章」を策定するにあたり、丹波市市民憲章検討委員を募集します。あなたも委員として、市民憲章の策定に参加してみませんか。

■募集人数 / ２人以内
■応募資格 / 市内在住・在勤で、平成 25 年４月１日 現在で 18 歳以上の方
■委員の仕事 / 市民憲章の策定に関する検討。平成 25 年度に年３回程度、平成 26 年度に年２回程度の会議開催を予定しています。
■委員の任期 / 平成 26 年１月～９月
■委員の報酬等 / １回（半日）の出席につき 3,500 円※交通費別途支給
■応募方法 / ①「丹波市市民憲章検討委員の応募用紙」②「私の考える市民憲章の提案とその説明」（用紙、体裁、文字数の指定はなし）を総合政策課に提出（郵送可）。
※「応募用紙」は、総合政策課、市民課または各支所に備え付けています。また、市ホームページにも掲載しています
■応募期間 / 11 月 20 日（水）～ 12 月 20 日（金）

●応募・問い合わせ先
企画総務部総合政策課　☎ 82 - 0916
〒 669-3692　丹波市氷上町成松字甲賀１番地

あなたの就職活動を応援します！ HP

12 月７日（土）に、柏原住民センターで、就職支援セミナーと企業紹介フェアを開催します。

就職支援セミナー　午前 10 時～

学生向けに、コミュニケーション能力を磨くためのセミナーを開催します。
■内容 / 組織・人間関係とは、好感を与える聴き方・話し方など
問丹（まごころ）ワークサポートたんば
担当　畑 ☎ 080 - 3607 - 3626
メール hmo20@athuman.com

企業紹介フェア 2013　午後１時 30 分～

丹波地域の企業の魅力を紹介する企業説明会です。来春大学等卒業予定者は、求人のある企業ブースで面接ができます。
■参加企業 / 丹波地域に所在する企業約 30 社
■対象 / 平成 27 年３月大学等卒業予定者、平成 26 年３月大学等卒業予定者で就職未内定者、既卒者やＵ・Ｉターン就職希望者など
問ハローワーク柏原　職業相談担当　笹倉・片山　☎ 72 - 1070

子どもたちの心の声に耳を傾けてみませんか？

中学生英語スピーチコンテストと青少年の主張大会を開催します。

丹波市青少年の主張大会＆中学生英語スピーチコンテスト

12 月 14 日（土）　午後１時開会
ライフピアいちじま　大ホール

中学生英語スピーチコンテストでは、各中学校を代表する 14 人が、「私の好きな○○　My favorite ～」と題して、英語スピーチを行います。

青少年の主張大会では、市内の小・中学校、高校、特別支援学校の 13 人が、未来に向けて考えていることや学校生活の中で感じていることなどを自分の言葉で発表します。

問子育て支援課（山南庁舎内）☎ 70 - 0813

福知山市に災害見舞金をお届けしました

松山福知山市長（写真右）に災害見舞金を手渡すようす

台風 18 号により甚大な被害に遭われた福知山市への災害見舞金を広く市民のみなさんに募りましたところ、合計 512,289 円の温かいご支援を賜りました。
11 月１日（金）に、福知山市長にお届けすることができました。
みなさんのご支援・ご協力に心から感謝申し上げます。

［テーマ］　市誕生10年目を迎えて

11 月１日は、丹波市の誕生日です。新市発足から10年目の年を迎えたことになります。昨年の今ごろは、丹波市長３期目の選挙で、多くのみなさんからの力強いご支援をいただき、当選の栄を与えていただきました。この責任の重さを強く身に感じ、気概をもって職責を全うして参ります。今回は、選挙中に訴えて参りました公約を振り返りながら、私の３期目の抱負を、改めて市民のみなさまに申し上げます。

私は、丹波市発足以来取り組んできましたさまざまな施策を礎に、その総仕上げとして『誇りのもてる住んでよかった丹波市』をめざして、５つの基本目標を立てています。

１つ目は、「安心して暮らせるまち」です。①東日本大震災をはじめ、全国各地を襲った数々の風水害の教訓を踏まえ、その対策に万全を期します。②地域医療体制の確保と健康寿命日本一をめざし、生活習慣病予防に対する取り組みの強化を図ります。③高齢者の見守り、障害者の自立支援、子育て支援など、安心して暮らすための基盤を確保します。

２つ目は、「元気で活力のあるまち」の実現です。①若者定住のための職場確保、また、農林・商工業の振興に努めます。②地域資源を生かして、交流人口の増大を図ります。③小学校区ごとの「元気な地域づくり事業」を本格的に実施いたします。

３つ目は、「歴史・文化・芸術・スポーツが息吹くまち」をめざして、①伝統文化の継承発展や芸術やスポーツの振興を図り、明るく生き生きとした暮らしができる社会をつくります。②次代を担う人材育成に努め、教育のまちをつくります。③若い世代と交流できる機会を増やし、高齢者が生きがいをもてる暮らしを実現します。

４つ目は、「環境にやさしいまちづくり」です。①クリーンエネルギーを導入し、温室効果ガスの削減を図ります。②一般廃棄物処理施設を環境学習の拠点とし、資源循環型の社会づくりを進めます。③自然との共生を追求する暮らしと「晴耕雨読の里」構想の実現をめざします。

５つ目は、「信頼される行政」です。①職員の不正事務処理、公金横領などの事件が起きるなか、公務員としての自覚を高め、再発防止に万全を期し、市民のみなさまの信頼回復に努めます。②市民のニーズに合ったサービスの提供、行政情報の公開に努めます。③行政改革を続行し、健全な財政基盤をつくります。

現在、若手職員で構成する「未来づくりプロジェクト」を推進し、人口減対策に取り組んでいます。このプロジェクトを通して、みなさんが「このまちに住み続けてよかった」と感じていただけるよう、職員が英知を結集して取り組んでまいります。

また、来年11月1日に、市制発足10年という大きな節目を迎えます。記念式典や各種の事業を展開し、みなさんが丹波市民としての一体感や誇りを感じられる1年にしたいと考えております。

未来に向かって、さらに丹波市が飛躍・発展しているよう注力する所存でございますので、市民のみなさまの格別のご指導、ご支援をお願い申し上げます。